

【出生】令和2年度
 年間出生数：85人
 養育医療申請児数：2人
 低出生体重児数：5人

【医療機関】
 *「発達障がい児(者)の診療等を行っている医療機関リスト」(沖縄県発達障害者支援センター)

【乳幼児健康診査】令和2年度

R2	年間実施回数	精神発達障害有所見率	保健相談要経過観察率	スクリーニング
乳児	12	1.1%	1.1%	医師判断/保健師判断/心理士判断(保護者が希望する場合同日実施で相談可) 保護者の訴え/会場での観察/課題の実施
1歳児	6	3.5%	4.4%	
3歳児	6	1.6%	4.1%	

【子育て支援サービス】
 ◆子育て支援センター：
 一般型 2ヶ所
 連携型 2ヶ所
 気になる子のフォローの場としての利用：なし
 <その他子育て支援サービス>
 ファミリーサポートセンター

【個別発達相談】令和2年度
 年間回数：19件/年 延べ 19件/年
 担当職種：医師、心理士、言語聴覚士

【未受診者対策】
 電話：はがきでの再通知/保健師による訪問勧奨(LINE)/その他
 【市町村独自の取り組み】
 4歳児健康相談(1回/年)、心理発達相談(6-8回/年)

【親の会等】
 *「発達障がい者に関する親の会・当事者団体等リスト」(沖縄県発達障害者支援センター)参照

【療育グループ】

グループ名	
対象児(年齢)	
開催日時	
定員	
実施場所	
スタッフ体制	

【健診事後フォロー教室】

グループ名	
対象児(年齢)	
開催日時	
定員	
実施場所	
スタッフ体制	

【移行支援】

【移行支援】

【相談支援事業所】
 指定障害児相談支援事業所 2ヶ所

【療育の利用にあたり必要な手続き】
 医師の診断書：求める場合がある 障害者手帳がある場合は求めている
 診断書以外：心理士の意見書・心理学判定書・障害者手帳(療育・精神) 特児申請時に利用した診断書

【療育】

児童福祉法による障害児通所支援				それ以外の通所支援		
児童発達支援	医療型児童発達支援	保育所等訪問支援	親子通園	単独通園	その他	
0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	

【自治体の実施する取り組みや研修】
 年1回(1クール6回)
 パレントプログラム

【気になる子がいた場合に紹介できる支援機関】
 あり
 主な機関名：名護療育支援センター・屋我地診療所
 【幼児教育・保育施設での独自の取り組み】
 ・教委担当と幼稚園教諭にて、各保育所を巡回
 ・必要時、保健師、教委、各保育所保育士、各幼稚園教諭、と情報交換。スムーズに幼稚園生活が送れるようつなぎを行う。
 【療育機関と保育所・園の併行利用】
 ①公立 0人 ②認可 8人
 ③小規模認可園 0人
 ④認定こども園 0人
 ⑤認可外 0人 ⑥幼稚園 4人

【移行支援】
 各課連携している。

【保育所】※()内は療育機関を併用している児の数

公立	認可	小規模認可	認可外	認定こども園	自治体独自の指定園
1ヶ所	5ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	0ヶ所	0ヶ所

【障害児保育】
 実施園数：3ヶ所
 実施人数：5人

<必要な手続き>
 医師の診断書：求める場合がある
 診断書以外：特別児童扶養手当

【通常保育の中の気になる子を把握する仕組み】
 巡回指導や職員会議等での情報共有。

【気になる子がいた場合に紹介できる支援・機関】
 名護療育支援センター・屋我地診療所

【施設支援・巡回支援】
 市町村で独自に予算を立てている

<対象施設>
 公立保育所

<必要な手続き>
 施設からの希望/施設職員からの希望

<対応職種>
 医師

【自治体の実施する取り組みや研修】
 専門員による巡回指導での助言を基に支援している。

【認可外保育園の気になる子を把握する仕組み】
 保健師へ保育士より相談してもらうよう声かけしている。

<認可外保育施設の発達障害に関する研修>
 職員向けの研修会を開催/研修の情報提供

【障害児保育から幼稚園や小学校へ繋げる取り組み】
 年に1度の申し送りにて情報共有する。(幼稚園の教諭が各保育施設を巡回する)

【保育園での気になる子を幼稚園や小学校へ繋げる取り組み】
 年に1度の申し送りにて情報共有する。(幼稚園の教諭が各保育施設を巡回する)

【就園・就学】

【放課後児童クラブ】令和2年度
 補助金交付対象児童数：3ヶ所
 障害児受入学童数：3ヶ所
 「障害児受入推進事業」実施学童数：1ヶ所
 「障害児受入強化推進事業」実施学童数：0ヶ所

保健師の意見書による個別支援(訪問、電話相談等)

本部町

◆人口 : 13108人 (令和2年度)

【障害者相談支援事業】
●委託相談事業所 (3ヶ所)
地域生活支援事業所「うむさばる」
北部障がい者生活支援センター ハーモニー
地域生活支援センター ウェーブ

●基幹相談支援センター
設置：なし
【巡回支援専門員整備事業】
実施の予定はない

【発達障害児者及び家族等支援事業】
実施を検討中

【児童支援・保護者支援・教師支援に向けた取り組み】

- ・ソーシャルスキルトレーニング (SST) :
現時点では、必要性を感じていない (保健/福祉/教育)
必要性を感じているが、運営面 (予算、人材等) に課題がある (教育)
- ・ペアレント・トレーニング:
必要性を感じているが、運営面 (予算、人材等) に課題がある (保健/福祉/教育)
- ・ペアレントプログラム:
現在すでに実施している (運営) (保健/福祉/教育)
- ・ティチャー・トレーニング:
現時点では、必要性を感じていない (保健/福祉/教育)
必要性を感じているが、運営面 (予算、人材等) に課題がある (教育)
- ・ペアレントメンター:
必要性を感じているが、運営面 (予算、人材等) に課題がある (保健/福祉/教育)
- ・ピアサポーター (福祉) のみ:
必要性を感じているが、運営面 (予算、人材等) に課題がある

【各機関の相互連携】
発達支援に関する行政内での連携会議等

名称	頻度
参加部署等	
検討内容	

【発達障害に関する窓口の周知方法】
特に周知していない

【発達障害の相談対応】
申請書類等の案内はルビを振りわり易くする。また、記入が難しい場合は本人に確認し代筆する。周りの音に敏感な場合は相談室で対応する。

【災害時支援に関する今後の取り組みや課題】
要援護者名簿の作成を行っているが、個別計画の策定等は実施できていない。

【新型コロナウイルス感染症対策に関する発達障害児の支援】
特になし

【高齢期の発達障害児支援に関する取り組みや課題】
特になし

【独自事業や取り組み】
特になし

【発達障害児者支援への取り組み状況や課題】
令和2年度は伝達研修を兼ねたペアレント・プログラムを実施。参加したオブザーブ支援者が今後、町内でペアレント・プログラムを実施できるような体制づくりが必要。

【幼稚園入園時に発達障害の子どもの把握する取り組み】
<状況> ほぼ把握している
<把握方法> 幼児教育・保育施設からの引継ぎ/保護者からの事前相談/関係課からの情報提供

幼稚園	【就学相談 (就学支援) について】 (令和2年度)
【特別な支援を要する幼児】 (令和2年度) 自閉症・情緒障害児： 2 人 言語障害児： 0 人 知的障害児： 1 人 【加配支援員について】 (令和2年度) 配置：あり (総数： 7 人) 配置園数： 3 園 支援対象園児数： 20 人 採用基準：なし 配置基準：なし 【加配支援員向け研修会について】 (令和2年度) あり	幼児数： 6 人 特別支援学校： 0 人 通級指導： 2 人 特別支援学級： 3 人 通常級のみ： 1 人 工夫や課題： ・【工夫点】不安のある保護者については小学校に協力を得て、見学等を促す ・【課題】保護者との合意形成が難しい 申請件数が増加し続けているため審査の負担が大きい 診断書の提出：求める場合がある (特別支援学級を希望する場合・療育等に通っている園児については療育機関で発達検査を行っている場合には検査結果が診断書で判定でき、園児の負担軽減となるため) 【個別的教育支援計画・指導計画について】 診断がある子は、作成している 【不登校の児童】 把握していない 取り組みや課題：発達障害が疑われるかどうかに関わらずに、対象児の特徴に合わせて個別に支援を行っている。 ・保護者に支援が必要な場合や学校へ無理に行かせようとして柔軟な対応が難しいケースがある

【幼稚園で気になる子の引き継ぎについて】
担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している/その他 (小学校担任に直接会って引継ぎを行っている ※書類の提出はなし)

【小学校入学時に発達障害の子どもの把握する取り組み】
<状況> ほぼ把握している
<把握方法> 就学時健診でスクリーニング (制度化している)/幼児教育・保育施設からの引継ぎ (制度化している)/保護者からの事前相談 (制度化している)/関係課からの情報提供 (制度化している)/就学相談会

小学校	【就学相談 (就学支援) について】 (令和2年度)
【特別支援学級】 (令和2年度) 自閉症・情緒障害学級： 2 言語障害学級： 0 知的障害学級： 4 【通級指導教室学級総数】 (令和2年度) 自閉症対象： 0 注意欠陥多動性障害・学習障害対象： 1 言語障害対象： 1 情緒障害対象： 0 【加配支援員等について】 (令和2年度) 配置：あり (総数： 9 人) 配置校数： 4 校 支援対象児童数： 132 人 採用基準：なし 配置基準：なし 【加配支援員等向け研修会について】 (令和2年度) あり	児童数： 29 人 特別支援学校： 0 人 通級指導： 17 人 特別支援学級： 10 人 通常級のみ： 2 人 工夫や課題：【課題】保護者との合意形成が難しい 申請件数が増加しているため審査の負担が大きい 単独での通級指導教室の加配が難しい学校への対象児への支援方法 診断書の提出：求める場合がある (特別支援学級を希望する場合・療育等に通っている児童については療育機関等で発達検査を行っている場合には検査結果が診断書で判断でき、児童の負担軽減となるため) 【個別的教育支援計画・指導計画について】 診断がある子は、作成している 【不登校の児童】 把握していない 取り組みや課題：不登校児の支援は行っているが発達障害が疑われるかどうかに関わらずに、対象児の特徴に合わせて個別に支援をおこなっている。 ・保護者に支援が必要な場合や学校へ無理に行かせようとして柔軟な対応が難しいケースがある

【小学校で気になる子の引き継ぎについて】
個別的教育支援計画を引き継ぐよう助言している/担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している/

【中学校入学時に発達障害の子どもの把握する取り組み】
<状況> ほぼ把握している
<把握方法> 小学校からの引継ぎ (制度化している)/保護者からの事前相談 (制度化している)/関係者からの情報提供 (制度化している)

中学校	【就学相談 (就学支援) について】 (令和2年度)
【特別支援学級】 (令和2年度) 自閉症・情緒障害学級： 3 言語障害学級： 0 知的障害学級： 3 【通級指導教室学級総数】 (令和2年度) 自閉症対象： 0 注意欠陥多動性障害・学習障害対象： 1 言語障害対象： 1 情緒障害対象： 0 【加配支援員等について】 (令和2年度) 配置：あり (総数： 5 人) 配置校数： 2 校 支援対象児童数： 62 人 採用基準：なし 配置基準：なし 【加配支援員等向け研修会について】 (令和2年度) あり	生徒数： 4 人 特別支援学校： 0 人 通級指導： 0 人 特別支援学級： 4 人 通常級のみ： 0 人 工夫や課題：【課題】保護者との合意形成が難しい 申請件数が増加しているため審査の負担が大きい 単独での通級指導教室の加配が難しい学校への対象児への支援方法 診断書の提出：求める場合がある (特別支援学級を希望する場合・療育や病院等に通っている生徒については療育機関等で発達検査を行っている場合があるため検査結果が診断書で判定でき、生徒の負担軽減となるため) 【個別的教育支援計画・指導計画について】 支援の必要な子は、全員作成している 【不登校の児童】 把握していない 取り組みや課題：不登校児の支援は行っているが発達障害が疑われるかどうかに関わらずに、対象児の特徴に合わせて個別に支援をおこなっている。 ・保護者に支援が必要な場合や学校へ無理に行かせようとして柔軟な対応が難しいケースがある

【中学校卒業後の引き継ぎについて】
●高等学校：担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している
●高校以外の進路先 (就労支援も含む)：担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している

高等学校・特別支援学校・就労 等

【成人の発達障害者に対する支援】
特になし
【発達障害者の可能性が疑われる (未診断) の方への対応】
本人や家族のみで受診が難しい場合、保健師が受診の予約や同伴受診等のサポートを行う。
【就労機関に繋ぐ際の工夫点や課題】
本人や家族のみでは手続きが難しい場合、担当者・計画相談員・就労支援事業所などが連携し、スムーズに利用できるよう、申請書記入のサポートや事業所見学の同伴を行う。

【自治体で行っている特別支援教育に関する研修会について】
研修会/対象/年間回数/形態
特別支援教育支援員研修会/特別支援員・生活支援員/3/定例

通級指導教室担当者研修会/通級担当教諭/3/定例

特別支援コーディネーター連絡協議会/コーディネーター/2/定例

【市町村独自で巡回支援】
行っていない
利用する事業や制度：
対応している職種 (人数)：
支援対象となる校種：
支援の対象者と内容：

必要な手続き：

【教育研究所や青少年センター等市町村独自の機関との連携について】
特に機関なし

【公立学校以外の通学児童の把握及び支援】
行っている (入学などの情報収集 (把握) は行っており、その場合のガイダンスは行っているが、出席と認めるかは学校長の判断となるため一般的なガイダンスにとどまっている)

【特別支援教育を進めるにあたり市町村独自で取り組んでいること】
スクールソーシャルワーカーを配置しており、必要があれば関係機関との調整を行っている

【特別支援教育に関する説明会の対象者と時期、目的、内容】
なし

【発達障害に関する高校受験の配慮事例】
・受験の際、別室対応をしてもらった。
・問題用紙にルビふりをしてもらった。